

活動概要

私たちは、北海道のみに生息し絶滅危惧種のシマフクロウが将来にわたり安定して暮らせるように、町内外の賛同者や団体、企業、行政とのパートナーシップのもと、地域が自主的に関わる持続可能な保護活動を目指し以下の事業に取り組んでいます。さらに、その活動の結果、次世代につながる人材育成や自然や生態系の全体の保全、地域資源の再認識と地域の活性化、シマフクロウの保護・保全の促進に寄与すると考えています。

1 保護・保全・支援事業

1 調査・パトロール

シマフクロウの保護活動を適切かつ効果的に進める各調査やパトロールを実施しています。

(1)調査：生息確認調査、繁殖個体の継続調査等を実施しています。

生息地パトロール：生息地を定期的に見回り、天敵の有無や環境変化、人の立入り等に注意を払い、現状把握と今後の対策に活用しています。

(2)募金活動：ホームページや会報等を通じて、調査・パトロール寄付の必要性を広報し、活動費に充当しています。



2 給餌

(1)補助給餌：活魚を購入し専用給餌池に放流し、繁殖率の向上に寄与しています。

(2)募金活動：ホームページや会報等を通じて、おさかな寄付の必要性を広報し、活動費に充当しています。



2 人材育成事業

次世代の保護の担い手を通年募集し、発掘・育成に寄与しています。必要に応じて講習会を開催しています。



3 環境教育事業

地域住民を主対象に、講演会や写真展、野外体験活動等を開催しています。シマフクロウの生息に関係する地域住民や関係機関へ理解と協力を推進しています。



4 エコツーリズム事業

シマフクロウが直面する問題やその保護活動について、体験を通じて理解や関心を深めるツアーを会員限定で開催し、収益の一部を保護事業に還元しています。



5 PR事業

ホームページやパンフレット、会報など各印刷物、新聞・雑誌等各媒体を通じて活動を紹介し、シマフクロウの暮らしを応援する会員や寄付等の支援を募り、運営に必要な自主財源の確保と活動の普及・啓発を推進しています。

